部下との面談の前に知っておいてほしいこと

静かに退職する若者たちの真実

~若手社員の知られざる本音と上司がすべきこと~

【日 時】 2025年2月7日(金) 14:00 ~ 15:30

【講師】 『静かに退職する若者たち』著者

金沢大学 融合研究域融合科学系 教授

東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授 金間 大介 氏

【会員特典】 中国生産性本部の会員は、2名様まで無料です。

「新入社員とは、それなりに意思疎通ができていると思っていたのに…」 「先週の面談では辞める素振りなんて全くなかったのに・・・」

いきなり若手社員に退職を告げられた上司は、理由がわからず困惑します。

若手社員の退職は、一人の上司の問題ではなく、 今や日本の多くの企業が直面している社会問題です。

その解決の糸口を「静かに退職する若者たち」の著者である金間教授から実例をもとにわかりやすく解説していただきます。

セミナーのポイント

- 1. 本音を隠した「いい子症候群」の分厚い壁 ~部下との1on1におけるよくある勘違いと本末転倒~
- 2. 上司との対話の場面での若手社員の6つのタイプ
- 3. なぜ、若手は突然会社を辞めるのか?
 - 別の会社で通用しなくなると考える若者の心理
 - とにかく正解を求める若者たちの実像
 - 今の若者にとっての「理想の上司」とは
- 4. 若手社員へのフィードバックが実はキーファクター

ほか

謹師プロフィール

金沢大学 融合研究域融合科学系 教授 東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授 金間 大介 氏

北海道札幌市生まれ。横浜国立大学大学院工学研究科物理情報工学専攻(博士)、バージニア工科大学大学 院、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、文部科学省科学技術・学術政策研究所、北海道情報大学 経営情報学部、東京農業大学国際食科情報学部、金沢大学人間社会研究域経済学経営学系、2021 年より現 職。博士号取得までは応用物理学研究室に所属し、表面物性の研究に従事。博士後期課程中にバージニア工科 大学へ渡米し、新規開講科目だったイノベーション・マネジメントに魅了され、それ以来イノベーション論、マーケテ ィング論、産学連携論等の研究を進める。また「イノベーションのためのモチベーション」研究も遂行しており、教育 や人材育成の業界との連携も多数。主な著書に、『静かに退職する若者たち』(PHP)、『モチベーションの科学 知識創造性の高め方』(創成社)、『イノベーション&マーケティングの経済学』(共著、中央経済社)、『イノベーショ ンの動機づけ:--アントレプレナーシップとチャレンジ精神の源』(丸善出版)、『先生、どうか皆の前でほめないで 下さい:いい子症候群の若者たち』(東洋経済新報社)など。

開催要領

参加料:中国生産性本部 員 2名様まで無料 (3名以上から1名様8,800円) 会

非会員 11,000円

(資料代・消費税 含む)

対 象:経営幹部、管理者、幹部候補、人事部門の責任者・担当者、テーマに関心のある方

オンラインについて : ◎リアルタイムの配信となります。 (録画受講はできません。)

◎インターネットに高速通信で接続できる場所からご受講ください。

◎マイク・カメラは不要です。

〈お申込の方法〉

- ■参加申込書に所定事項をご記入のうえ、FAX、 または、ホームページからお申込みください。
- ■開催日の5日前までに**派遣責任者様へ zoom への** 接続情報と資料をEメールで送付いたします。

〈お問合せ・お申込み先〉

中国生産性本部(担当:西川三佐子)

〒730-0041 広島市中区小町 4-33 TEL: 082-242-7972 FAX: 082-242-7973 URL : https://gr. energia. co. jp/cpcenter/

参 加 申 込 書 【オンラインセミナー】静かに退職する若者たちの真実/2 月 7 日開催

中国生産性本部 行

貴	組織名					
所	在 地	₸				
派遣責	(氏 名)					
	(部署・役職名)					
責任者	(電話番号)					
	(Eメール)					

参加者氏名		部	署	•	役	職	名	
・会員2名様まで無料								円
· @ 円× <u>名</u>	<u>i</u>							. •

|個人情報の取扱いについて|

- ○本書にご記入いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、お客様の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。ただし、当本部の事業活動およびサービス提供と これに付随する業務を行う目的の範囲内(参加者名簿作成、セミナー案内の送付)で利用させていただきます。
- ○作成した参加者名簿は、セミナーの講師に配布すると共に受付用として利用させていただきます。また、グループ討議を行うセミナーに限り参加者へ配布する場合もあります。